

#19

Birth Racing Project

Press release - 2022 SEASON



Race Report



TOYOTA GAZOO Racing Yaris CUP 2022 西日本シリーズ Round-5 / Auto Polis

#19

Birth Racing Project

Press release - 2022 SEASON



YarisCUP2022もいよいよ後半ラウンドのAP戦となりました。19号車黒田保男選手は、予選は3番手と好位置からのスタートでしたが激しい混戦となり1つポジションを落とし4位でゴールしました。

TOYOTA GAZOO Racing Yaris CUP 2022 西日本シリーズ第5戦 オートポリス

19号車 BRP★名神タイヤ NUTEC Yaris 黒田保男選手 予選3位 / 決勝4位

19号車 黒田保男選手はフリー走行からセットアップを積極的に行い、確実に上位のグリッドを確保できるように、フリー走行を精力的に進めました。結果フリー3番手の好タイムもマークして予選に期待が持てるレベルまでセットアップを進める事ができました。予選ではフロントローを狙いたかったのですが、3番手を獲得、ようやくドライバー自身のエンジンにも熱が入った印象を受けるレースウィークでしたが、決勝では1つポジションを落とし4位でチェッカーを受けました。VitzRaceとは違うYarisCUP独特のセットアップの方向性も見えてきたイメージですので、焦らずしかし確実に車両ドライバー共に進化ができるラウンドを積み重ねていく事が、シリーズチャンピオン争いに唯一残る事のできる方法だと信じて、引き続き全力で戦って参ります。

BRP代表コメント

YarisCUP2022もいよいよ後半戦に突入する所までできました。ドライバーの非常に苦しい時間を過ごしていますが、この苦しみがあるほどドライバーを強くそして充実したレース活動を送る為の糧になると信じています。今まではBRPでは鬼門として積極的に参加を行っていなかった、ラジアルタイヤによるナンバー付き車両(Nゼロ規格)のレースではありますが、レーシングドライバーへの登竜門の位置付けのレースカテゴリーでもしっかり、記録・実績を残すレースを展開していく為の今年は新しいプロジェクトスタートとなります。

この活動はBRPが参戦するレース活動全体にも大きな意味を持ちますので、引き続きスタッフ・ドライバー一同気を引き締めてレースに取り組みますので、皆様の引き続きのご支援・ご声援何卒よろしくお願い致します。





BIRTH RACING PROJECT
www.brp.gr.com